

# 第4回定例町議会

## 一般質問



漁業者、農業者  
の将来性と方向性  
を明確に

工藤 勇 議員

質問

基幹産業の漁業、農業者  
の所得向上がなければ、商



工業等の安定に結びつかない。この課題に本音で議論するため、町長は地域に出向き町民から具体的な声を聞いて行政の方向性や施策に反映させるべきではないか。

商工会、観光協会、  
町内会等相互に  
協議している

新村 卓実 町長

答弁

商工会、観光協会、町内会など各団体との協議は重ねています。漁業は磯根資源を中心とした資源増殖対策としてサクラマス、ヒラメ種苗の継続、新たにニシンの放流も実施しております。農業については良食味米の米が生産されており、立茎アスパラも順調です。畜産は飼育牛の市場価格の低迷で経営は厳しい実態です。林業は間伐材の島外移出をしており、今後も補助事業を活用していきたい。医療については南檜山医療再生基金を活用し、道立江差病院との連携の体制作りを進めています。

福祉については「あんしんで生きがいのあるまちづくり」をめざしており、福祉政策発展計画による方向性をもとに政策の実施をしていきたい。

6次産業については漁家、農家の小規模経営から高度な技術と投資が必要なこと、販路についての知識のある企業との対抗は難しいと考えます。地元の加工業者の経営について直接的に参入できない面もありますので、個人、各種産業団体の活力を期待しています。

町民の満足度のとらえかたですが、全国的にも自治体の首長は「行政・まちづくり」に苦慮しているのが実態ですが、どのような状態であろうと首長の責任として対処していかなければなりません。「これでよいのだ」ということなく行政に臨んでいきます。

町道中央線の改良に向けた対応策を示すべき

工藤 勇 議員

質問

町道中央線については用地の取得の困難性、急勾配を理由として改良事業が中断している実態があるが、用地調査、路線の変更、工法などの研究はどのようなになっているのか、対応策を明確にしていきたい。



地権者の把握、ルートの方法の検討はしている

新村 卓実 町長

答弁

地権者は把握しており、路線変更における検討もしており、塩釜団地ルートと現道ルートの2ルートであり、工法についてはループ橋等です。新規事業として申請した場合、2ルートとも50億円前後が見込まれており、財政的な負担から新規事業は中断を余儀なくされています。交通量も多いため、安全対策を含め小規模な補修、改良は施行しています。災害、緊急時の対策として「桜木線」「なべつる線」を指定しており、自衛隊には担当課から連絡調整ができるようになっていきます。

離島振興法改正審議に対応する準備を

制野 征男 議員

質問

離島振興法の目的は、厳しい自然条件により本土との格差が大きく、多くの面で後進性を有している離島の格差を是正することにより、住民生活の安全・向上を図ることにあるが、この法律が期限を迎え改正の動



きがあります。

「離島限定の消費税」「揮発油税の軽減措置」など多面的にわたり、政府に要請・実現を求めなければならぬ。事案が発生しているのは間違いないことと思うので、改正審議に対応する準備、また奥尻町として改正案に盛り込むべき具体策は決めているのかお聞きします。

全国離島振興協議会等を通じて対応する

新村 卓実 町長

答弁

離島振興法は離島個別による案件ではなく日本国内の離島で共通、共有すべき案件に対処すべきであることから、全国・北海道離島振興協議会を通じてその対応策を盛り込んでいくものであると考えている。



具体的には「交通」「医療」「教育」「情報・通信基盤」「防災」「産業」「町財政」を項目立てし、当町の実情を報告し要請している。